

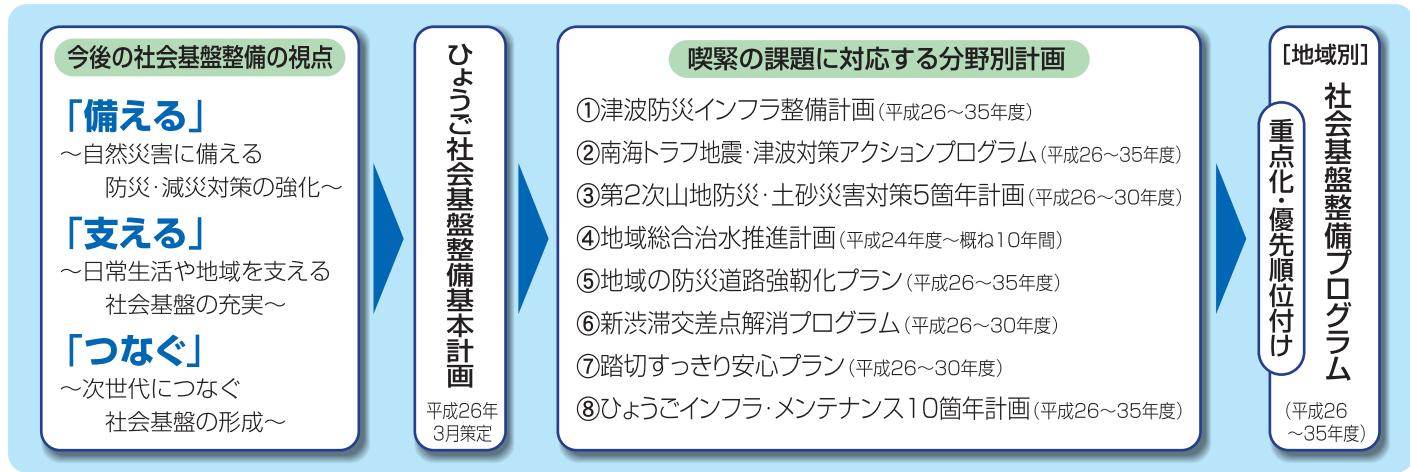
平成29年度 社会基盤整備の取り組み

～「備える・支える・つなぐ」社会基盤の充実～



社会基盤整備の基本的な考え方

元気で安全・安心な兵庫を目指し、社会基盤を取り巻く「課題」や「環境の変化」に的確に対応するため、「備える」「支える」「つなぐ」の3つの視点のもと、緊急かつ重要な事業を計画的・効率的に推進。



備える～自然災害に備える防災・減災対策の強化～

【自然災害に備えるハード対策】

1 南海トラフ地震等に備える地震・津波対策

(1) 津波対策の推進：津波防災インフラ整備計画(平成26～35年度)

①津波対策は10年間で概ね完了(平成35年度まで)

・重点整備地区とその他人間連携部の対策を完了

②緊急かつ重要な事業は5年間で完了(平成30年度まで)

・レベル1津波対策を概ね完了(淡路島南部地域の水門及び湾口防波堤の整備を除く)

・レベル2津波対策のうち、防潮水門の下流への移設、防潮水門の耐震対策を完了



防潮堤 阿万港（南あわじ市）

レベル1津波対策 (発生頻度が高い津波への対応) → 津波の越流を防ぐ(淡路島南部地域を除く)

ア) 津波防御対策…防潮堤等の整備、陸閘等の自動化・遠隔操作化・電動化 等

イ) 避難支援対策…避難誘導スピーカーの整備、道路法面への階段整備 等

レベル2津波対策 (最大クラスの津波への対応) → 津波の浸水被害を軽減する

ウ) 既存施設強化対策…防潮堤等の沈下対策、越流対策・引波対策、防潮水門の耐震対策

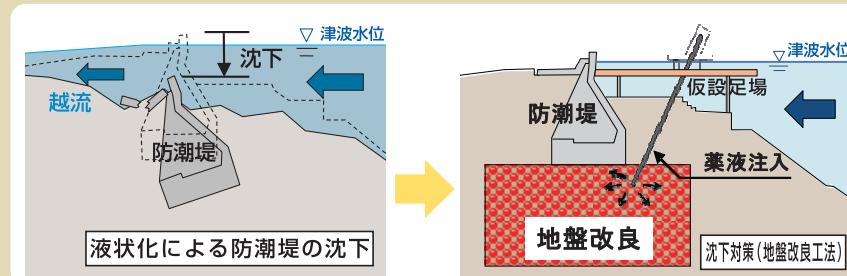
エ) 津波被害軽減対策…防潮水門の下流側への移設 等

【事業箇所】

| 重点整備地区名 | | 平成29年度の主な取り組み |
|---------|---------------------|--|
| 南あわじ市 | 福良港 | 湾口防波堤工事、防潮堤の整備、陸閘等の自動閉鎖化 防潮堤の越流対策・引波対策(基礎部洗掘対策) |
| | 阿万港 | 本庄川水門本体工事、防潮堤の整備 |
| | 沼島漁港 | 港口水門本体工事、防潮堤の整備 防波堤の越流対策・引波対策(基礎部洗掘対策) |
| 洲本市 | 洲本地区 | 陀仏川樋門本体工事、防潮堤の沈下対策、防潮堤の整備[洲本市施工] |
| 尼崎市 | 尼崎西宮芦屋港〔尼崎地区〕 | 防潮堤の沈下対策 |
| 西宮市 | 尼崎西宮芦屋港〔西宮・今津、鳴尾地区〕 | 防潮堤の沈下対策、新川水門本体工事 |

津波対策

液状化による防潮堤の沈下対策工事を進めています



沈下対策の効果：液状化による防潮堤の沈下を抑制し最大クラスの津波に
対しても防潮堤の機能を維持

尼崎西宮芦屋港(西宮・今津地区)(西宮市)



沈下対策の施工状況

[薬液注入により防潮堤直下の地盤を改良]

(2) 耐震強化の推進：南海トラフ地震・津波対策アクションプログラム

(平成26～35年度)

耐震性能が不足する重要度の高い施設を10年間で概ね解消

【事業箇所】 橋 梁：⑨県道 東播磨港線 播磨大橋 [播磨町] 等

防 潮 堤： 尼崎西宮芦屋港〔西宮・今津地区〕〔西宮市〕等

下 水 道： 加古川下流流域下水道 分配槽 [加古川市] 等



橋脚耐震補強
県道 東播磨港線 播磨大橋 (播磨町)

(3) 道路防災の推進：南海トラフ地震・津波対策アクションプログラム

(平成26～35年度)

道路防災点検の結果、落石などのおそれがある要対策箇所のうち、緊急輸送道路上や交通量の多い箇所など、社会的影響の大きい箇所について、10年間で対策を完了

【事業箇所】 ⑨県道 香美久美浜線 [豊岡市]、県道 養父宍粟線 [養父市] 等

(4) 緊急輸送道路等の整備：地域の防災道路強靭化プラン

(平成26～35年度)

大規模地震に備え、強靭な国土を構築するため、緊急輸送道路の整備・強化(未改良区間約10kmの2車線化)と、それを補完するルートの脆弱区間の解消を推進

【事業箇所】 緊急輸送道路：⑨県道 三田後川上線 志手原 I [三田市]

⑨県道 川西篠山線 屏風岩 [猪名川町]

⑨国道 312号 下宮拡幅 [豊岡市]

県道 宗佐土山線 天満大池バイパス [稻美町] 等

補完ルート： 都市計画道路 城東線 [姫路市]

⑨県道 加美八千代線 天船バイパス [多可町]

県道 広畠青山線 [姫路市] 等



落石防止ネット 国道 373号 (佐用町)



国道 250号 坂越道路 (赤穂市)

2 頻発する風水害に備える総合的な治水対策

(1) 再度災害防止対策の推進

①平成23年台風第12号災害からの復旧・復興事業の推進

【事業箇所】 法華山谷川 [加古川市・高砂市]

②平成26年8月豪雨災害からの復旧・復興事業の推進

【事業箇所】 市の貝川、⑨香良谷川(砂防えん堤) 等 [丹波市]



平成23年台風第12号災害
法華山谷川 (高砂市)



平成26年8月豪雨災害
美和川 (丹波市)



平成26年8月豪雨災害
徳尾東谷川砂防えん堤 (丹波市)



(2) 予防的な河川対策の推進

① 河川改修等の推進

河道の拡幅や洪水調節池の整備等の河道対策、内水対策と連携した都市浸水対策などを計画的に推進

【事業箇所】 武庫川[尼崎市・西宮市・宝塚市等]、市川[姫路市]

加古川[西脇市]、円山川[養父市・朝来市]

新八家川(調節池)[姫路市]、新津門川(地下貯留管)[西宮市]等



武庫川下流部築堤区間の河道拡幅(施工中)(西宮市)

② 河川中上流部治水対策5箇年計画(平成28~32年度)の推進

河川中上流部の治水安全度の低い約50箇所の緊急対策を推進

【事業箇所】 ④猪名川(柏梨田・原工区)[猪名川町]

④美嚢川(吉川工区)[三木市]等



整備前

整備後



河川中上流部治水対策 郡家川(淡路市)

(3) 総合治水の推進

① 地域の総合治水推進事業(平成25~29年度)の推進

県立学校・ため池等において雨水貯留浸透施設等の整備を率先実施

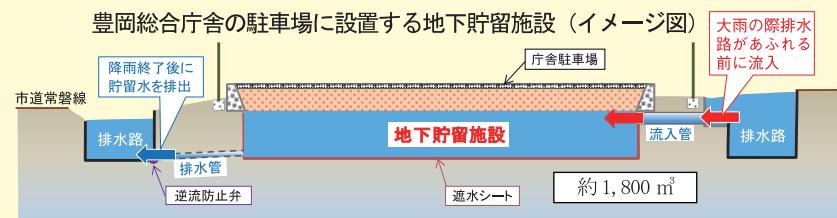
【事業箇所】 ④有野大池[神戸市]、④豊岡総合庁舎、④豊岡総合高校 等

総合治水 庁舎の駐車場を利用して雨水を一時的に貯めます

- 大雨の際、排水路があふれる前に地下貯留施設※へ雨水を一時的に貯留
- 豊岡総合高校の校庭貯留と合わせ、周辺市街地の浸水を軽減 ※豊岡市との共同事業

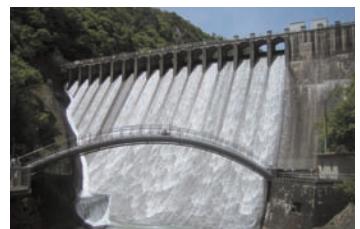


過去の浸水状況（豊岡市）



② 利水ダムの治水活用に向けた取り組み(新千苅ダム)[神戸市]

武庫川流域にある利水専用の「千苅ダム」(神戸市水道局)において、市と協議しながら、治水活用に向けた調査に着手



千苅ダム(神戸市)

3 土砂災害対策

(1) 土砂災害対策の推進：第2次山地防災・土砂災害対策5箇年計画(平成26~30年度)

第2次5箇年計画に基づき、谷出口周辺やかけ直下に人家があるなど緊急性の高い箇所で土砂災害対策を推進

【事業箇所】 新万善谷川[猪名川町]、新苫縞(1)地区[姫路市]

④山寄上川[多可町]、④大持地区[上郡町]等



白谷川砂防えん堤(新温泉町)



安賀地区 急傾斜地対策(宍粟市)

【第2次5箇年計画(H26~30)箇所数】

| | 計画 | 備考 |
|---------|-----|-------------|
| 人家等保全対策 | 280 | 60箇所/年 |
| 災害対応 | 28 | H26.8豪雨災害関連 |
| | 308 | |

【自然災害に備えるソフト対策】

4 減災のための情報発信

(1) 土砂災害特別警戒区域の指定推進

指定案の閲覧や意見書の提出などを定めた県独自の「指定手続に関する要領」(H28導入)に基づき、円滑に指定（区域指定に必要となる基礎調査は平成31年度までに完了予定）

【指定箇所数】 平成28年度まで:1,571箇所(平成29年3月末時点)

平成29年度:約2,000箇所(全体1万箇所超の約1/3の指定

[神戸市など累計3,500箇所]を目指す)



土砂災害特別警戒区域の指定に

係る説明会

より伝わりやすい説明となるよう個別対応方式で実施

〈参考〉土砂災害警戒区域と土砂災害特別警戒区域

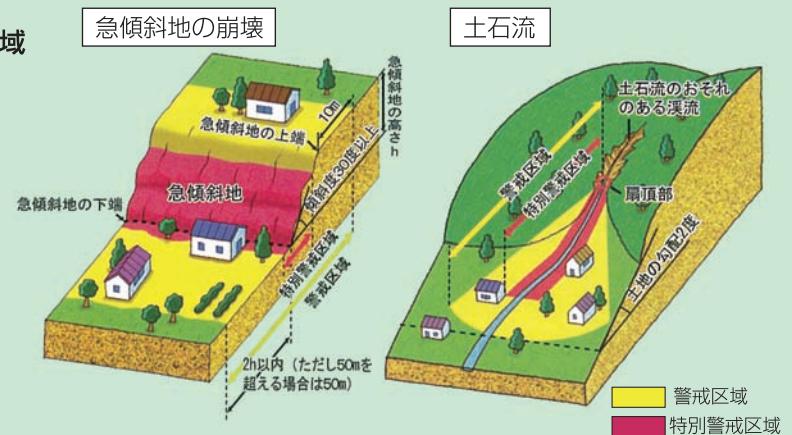
○土砂災害警戒区域(通称:イエロー区域)

土砂災害が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがある区域

○土砂災害特別警戒区域(通称:レッド区域)

土砂災害警戒区域のうち、土石の直撃等により建築物が破壊されるおそれがある、特に危険度の高い区域

※土砂災害の種類には「急傾斜地の崩壊」、「土石流」、「地滑り」がある



(2) 警戒避難活動に役立つ災害危険情報の提供

台風の襲来や津波の発生時等に的確な避難判断や行動ができるよう、市町や県民に対し災害危険情報を提供

①CGハザードマップ(地域の防災情報) [県民・市町に発信]

洪水・津波等5種類のハザードマップ、河川水位・監視カメラ画像等のリアルタイム情報を集約し、県ホームページで提供

スマートフォン専用サイトではGPS機能により、現在地周辺のハザードマップを表示



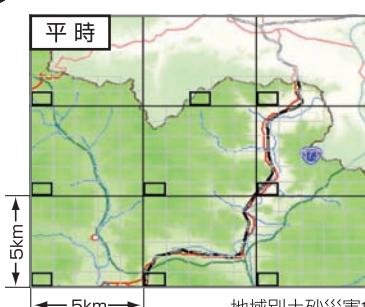
CGハザードマップ
<http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp/>



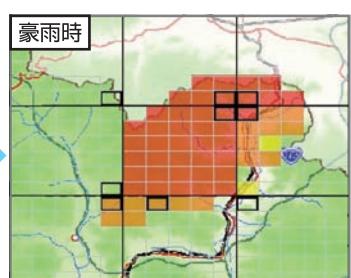
スマートフォン専用サイト
(「CGハザードマップ」で検索)

②地域別土砂災害危険度 [県民・市町に発信]

県と気象台が共同発表する土砂災害警戒情報の補足情報として、5km及び1kmメッシュで2時間先までの危険度を色分けして表示



地域別土砂災害危険度 (1km メッシュ)
(危険度が高くなった箇所を着色して表示)



③浸水想定区域図 [県民・市町に発信]

水防法改正に伴い、想定最大規模降雨の浸水想定区域図等を洪水予報河川・水位周知河川(計70河川)において順次作成

④箇所別土砂災害危険度 [市町に発信]

土砂災害警戒区域ごとに危険度を予測する県独自のシステム(10市町で運用中)

⑤河川氾濫予測システム [市町に発信]

県下全685河川の3時間先までの水位を予測し、氾濫のおそれの有無をフェニックス防災システム上に表示

支える

～日常生活や地域を支える社会基盤の充実～

【くらしの交流を支える】

1 地域の交流を支える道路整備

主要な南北道路など地域課題に対応した国道・県道を重点的に整備

(1) 南北道路の整備

【事業箇所】 東播磨南北道路：東播磨道（ハ幡稻美ランプ～国道175号）

[加古川市～小野市]

阪神南北道路：都市計画道路 尼崎宝塚線 [尼崎市～宝塚市]

県道 三田西インター線 [三田市]

揖龍南北道路：県道 網干たつの線 松原跨線橋 [たつの市]



県道 川西インター線（川西市）

(2) 地域の個性ある発展を支える幹線道路網の整備

【事業箇所】 国道372号 丹南バイパス [篠山市]、^⑨県道 川西インター線 [川西市]

県道 豊岡竹野線（仮称）城崎大橋 [豊岡市]、県道 篠山山南線 川代トンネル [篠山市]

^⑩県道 洲本五色線 上加茂バイパス [洲本市] 等

(3) 「道の駅」の整備

【事業箇所】 ^⑪銀の馬車道・神河（仮称）[神河町]

^⑫山陰海岸ジオパーク浜坂の郷 [新温泉町]



道路の拡幅 都市計画道路 尼崎宝塚線
武庫川交差点（尼崎市）

2 日々のくらしを支える道路整備

(1) 渋滞交差点の解消:新渋滞交差点解消プログラム（平成26～30年度）

渋滞交差点（70箇所）を5年間で半減

【事業箇所】 国道2号 和坂交差点 [明石市]

県道 広田洲本線 中島交差点 [洲本市] 等



踏切部の歩道設置
国道178号 田君踏切（新温泉町）

(2) 問題踏切の解消:踏切すっきり安心プラン（平成26～30年度）

問題踏切（80箇所）を5年間で半減

【事業箇所】 ^⑬県道 小野香寺線 西脇踏切 [小野市]

県道 太子御津線 茶ノ木踏切 [姫路市] 等



歩道整備 県道 加古川三田線（三木市）

(3) 歩行者・自転車の安全対策の推進

①通学路等の安全対策の推進

交通安全対策が急がれる区間を中心に歩道等の整備を推進し、特に、自動車交通量が多い通学路は、平成30年度までに整備を完了

【事業箇所】 ^⑭県道 石倉玉田線 [姫路市]、国道179号 [太子町・たつの市] 等

②歩行者・自転車分離大作戦（平成26～30年度）の推進

歩行者・自転車の安全対策（路肩のカラー舗装等）を推進し、5年間で200kmを整備

【事業箇所】 県道 高田久々知線 [尼崎市]、県道 山本伊丹線 [伊丹市] 等

自転車対策



歩道のカラー舗装（ベージュ）
県道 明石高砂線（高砂市）



自転車レーン（ブルー）
県道 和久今宿線（姫路市）



自転車道（ベンガラ）
県道 高田久々知線（尼崎市）

歩行者対策



路肩のカラー舗装（グリーン）
県道 広田洲本線（洲本市）

(4) 生活道路の整備推進

側溝蓋がけによる歩行空間の確保等の即効対策や、県独自基準等を活用した1車線整備等を推進

- 【事業箇所】県道 下佐曾利笠尾線 [猪名川町]、県道 野谷平岡線 [加古川市]
県道 小野香寺線 [加西市] 等



道路整備 バイパス整備による「県民の満足感」を調べてみました

- 「安全になった」、「便利になった」の声が7割越え！

国道372号(社・野村河高バイパス)(加東市) ~平成24年12月完成~

県民の採点①：約72%が「安全性が向上」と回答^(※)



歩道の幅が広いので通勤、通学の時間帯は、特に安心して運転できます。(加東市 50代女性)



車道の幅員が広く、安心感があります。(加東市 60代男性)



※ [アンケート調査：沿道住民615世帯、道路利用者250人(H28.7~8月実施)]～平成28年度 公共事業等審査会「事後評価」より～

県民の採点②：約72%が「快適で便利になった」と回答^(※)



大きな混雑が発生しないので、快適に利用できます。(60代女性)



カーブが少なく加西方面へ行くのに便利になりました。(加東市 70歳以上男性)

| | 市街地を通過する時間が短縮 整備前 (旧道) | 整備後 (社・野村河高BP) |
|--------|------------------------------|-------------------|
| 信号の数 | 10 | 減少 8 |
| 右・左折の数 | 5 | 解消 0 |
| 所要時間 | 約17分 | 短縮 約10分 |



[都市の活力を支える]

3 安心・快適な都市基盤の整備

(1) 街路の整備推進

渋滞の解消や都市の防災機能の向上のため、街路網の整備を推進

- 【事業箇所】都市計画道路 尼崎宝塚線 [尼崎市・伊丹市・宝塚市]

都市計画道路 園田西武庫線 [尼崎市]

- 【新】都市計画道路 荒川線 [姫路市] 等



都市計画道路 伊丹飛行場線(伊丹市)

(2) 連続立体交差事業の推進

鉄道の高架化に合わせた駅周辺のまちづくりのため、連続立体交差事業を推進

- 【事業箇所】元山陽電鉄西新町駅付近 [明石市]

阪神電鉄鳴尾駅付近 [西宮市]



武庫川下流浄化センター(尼崎市)

(3) 流域下水道の整備

瀬戸内海等の公共用水域の水質保全、生活環境の高度化を推進

- 【事業箇所】武庫川下流流域下水道:散気装置改築 [尼崎市] 等



尼崎の森中央緑地(尼崎市)

(4) 公園の整備

良好な都市環境を創出するため、公園の整備を推進

- 【事業箇所】元尼崎の森中央緑地 [尼崎市]

淡路佐野運動公園 屋内練習場 [淡路市]

- 事業内容 事業延長 約1.9km
側道整備 約1.2km
踏切除却 6箇所
新設道路 3路線
- 事業期間 平成15年度～平成30年度



高架が完成した鳴尾駅付近



鳴尾新駅舎(南側)



完成式典(H29.3)

【県民の移動を支える】

4 公共交通の維持・活性化

ひょうご公共交通10カ年計画(平成25~34年)に基づき、誰もが安心して移動できる公共交通システムの維持・構築を促進

(1) 鉄道輸送サービスの向上

輸送サービスの維持・確保、安全性向上のための施設整備を支援

【事業内容】安全輸送のための施設整備(神戸電鉄、北神急行電鉄、北条鉄道、京都丹後鉄道)

鉄道駅の耐震化(阪急電鉄西宮北口駅、阪神電鉄尼崎駅)

京都丹後鉄道の基盤管理を支援

余部鉄橋「空の駅」を活用した地域活性化事業 等



新型車両の導入 (神戸電鉄)

(2) 生活交通バスの維持・活性化

住民の最も身近な公共交通機関として重要な役割を果たしている生活交通バスを維持確保するため、路線バスやコミュニティバスの運行や利便性向上を支援

【事業内容】路線バス・コミュニティバスの運行を支援

自主運行バスの立ち上げ費用(車両購入等)を支援 **充実**

ICカードシステムの導入を支援 等



市民乗り合いタクシー (たつの市)

つなぐ ~次世代につなぐ社会基盤の形成~

【広域交流や産業発展につなぐ】

1 基幹道路ネットワークの充実強化

(1) 基幹道路の整備推進(ミッシングリンクの解消)

将来の県土の骨格を形成し、広域的な地域間交流と連携を促進するため、基幹道路ネットワークのミッシングリンクを早期解消

【事業を推進する路線】

①新名神高速道路〔大阪府境～神戸JCT〕

中国横断自動車道姫路鳥取線

〔播磨自動車道(播磨新宮IC～山崎JCT〈仮称〉)〕

北近畿豊岡自動車道〔日高豊岡南道路、豊岡道路〕

②山陰近畿自動車道〔浜坂道路〕

大阪湾岸道路西伸部〔六甲アイランド北～駒栄〕

神戸西バイパス〔永井谷JCT～石ヶ谷JCT〕

東播磨道〔八幡稻美ランプ～国道175号〕

【早期事業化を目指す路線】

名神湾岸連絡線〔名神高速～阪神高速湾岸線〕

播磨臨海地域道路〔第二神明～明姫幹線、高砂～飾磨バイパス、飾磨バイパス～広畑〕

北近畿豊岡自動車道〔豊岡IC〈仮称〉以北〕

山陰近畿自動車道〔浜坂道路Ⅱ、佐津IC～県境〕



※橋梁構造は検討中

大阪湾岸道路西伸部完成イメージ模型 (提供:阪神高速道路)



新名神高速道路 川西IC (川西市)



北近畿豊岡自動車道 八鹿日高道路 (養父市)
(H29.3.25開通)



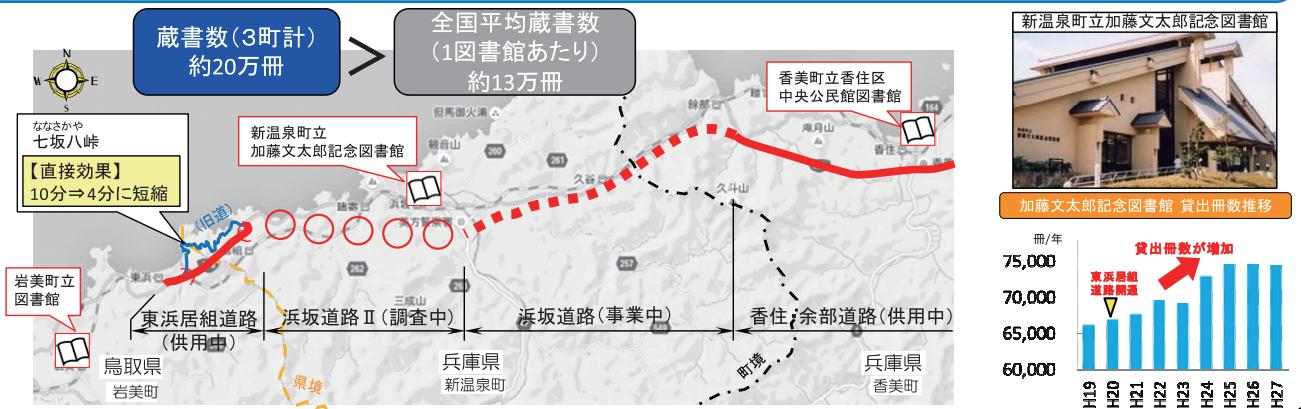
山陰近畿自動車道 浜坂道路 (香美町)

基幹道路ネットワーク

整備が進む山陰近畿自動車道でこんな効果が！

ストック効果

- 兵庫県新温泉町、香美町及び鳥取県岩美町の3町で図書館の相互利用協定を締結。
- 町民が借りられる蔵書数は、新温泉町で約2倍、香美町で約3倍、岩美町で約4倍と大幅増。
- 道路整備により、既存施設の有効活用を実現。



(2) 「ひょうご基幹道路ネットワーク整備基本計画」の策定 新規

人口減少社会においても、地域の活力を維持し、地域創生を実現していくための「基幹道路整備のあり方」を検討し、概ね30年後を見据えた長期的な「(仮)ひょうご基幹道路ネットワーク整備基本計画」を、平成30年度を目処に策定

(3) 高速道路の利便性向上

①公平で利用しやすい料金体系の実現

【取組を推進する路線】阪神高速道路（新しい対距離料金に移行）、播但連絡道路（平日上限1,000円）等

②スマートインターチェンジの整備促進

【事業箇所】宝塚北スマートIC[宝塚市]、(仮称)淡路島中央スマートIC[洲本市]

2 港湾の機能強化・利用促進

(1) 港湾施設の整備推進

岸壁の改修及び防波堤の整備等を図り、物流・産業拠点となる港湾機能の強化を推進

【事業箇所】姫路港 [姫路市]:須加地区 -5.5m岸壁改修、東播磨港[高砂市]:伊保地区 -3.5m物揚場改修

家島港 [姫路市]:網手地区 防波堤整備 等

(2) 港湾の利用促進

①姫路港旅客ターミナルエリアのリニューアル 新規

旅客船利用者の利便性、快適性の向上と交流人口の拡大を図るため、ポートセンターから旅客ターミナル、クルーズ船発着所に至るエリアのリニューアルの基本計画を策定

②コンテナ貨物取扱量の増加に向けた取り組み

国際コンテナ戦略港湾・阪神港への集貨と県管理港湾の利活用を促進するため、内航コンテナ貨物助成事業による支援を実施



クルーズ船(飛鳥Ⅱ) H29.3入港(姫路市)

3 空港の有効活用・利便性向上

(1) 関西3空港等の有効活用・利便性向上

①関西3空港の有効活用

関西国際空港と大阪国際空港に神戸空港を加えた3空港一体運用の実現と関西の航空需要の拡大を推進

②コウノトリ但馬空港の利便性向上

コウノトリ但馬空港の利用促進を図るとともに、羽田直行便の実現に向け、地元と連携しながら、国や航空会社への働きかけを実施

③但馬路線の機材更新

機材の経年化が進む但馬路線の安全で安定的な運航を維持するため、日本エアコミューター(株)の機材更新計画にあわせて、新型機材を導入



新型機材ATR42-600(出典:JAC記者発表資料)

【良質な社会基盤をつなぐ】

4 計画的・効率的な老朽化対策

(1) 老朽化対策の実施：ひょうごインフラ・メンテナンス10箇年計画

(平成26～35年度)

社会基盤施設の老朽化の割合が急増することを踏まえ、点検に基づく適時適切な修繕・更新により、計画的・効率的な老朽化対策を推進

(計画対象施設：橋梁、排水機場など22種類)

〈施設の点検〉

- ・橋梁・トンネル等の土木構造物…5年ごとに点検
- ・排水機場、水門・堰等の機械・電気設備…毎年点検

〈修繕・更新〉

- ・損傷等がある要対策施設は、平成35年度までに概ね対策を完了

【事業箇所】修繕：^新県道 別府港加古川停車場線 別府大橋 [加古川市]

⑩県道 香住村岡線 三田トンネル [香美町]

加里屋川放水路排水機場 [赤穂市] 等

更新：
県道 宍粟新宮線 滝川橋 [宍粟市]
姫路港 中島地区 －5.5m岸壁 [姫路市] 等

(2) 安全安心な日常維持管理の実施

日常的な巡回点検及び、舗装修繕や河川の堆積土砂撤去等を実施

(3) 参画と協働による維持管理

「ひょうごアドプト」など、地域住民が主体となって草刈り等の軽易な維持管理や美化活動を推進

【良好な環境をつなぐ】

5 水辺の環境づくり

(1) 河川・港湾・海岸環境整備の推進

美しい水と緑にふれあえる魅力ある水辺空間の創出など、自然環境の保全と再生・創出を推進

【事業箇所】円山川水系馬路川(多自然護岸) [豊岡市]
尼崎の森中央緑地(港湾緑地の整備) [尼崎市]
赤穂港海岸(養浜) [赤穂市] 等

(2) プレジャーボート対策の推進

係留施設への誘導等により、平成30年度の放置艇の解消に向け推進



トンネル点検 県道 若桜湯村温泉線
湯村トンネル(新温泉町)



排水ポンプのオーバーホール
千種川 久崎排水機場(佐用町)



大垣内ふれあいの水辺公園[タラウンド]
幕山川(佐用町)



海岸環境整備(水辺空間の創出)
由之代海岸(淡路市)

6 都市の環境改善

(1) 無電柱化の推進

安全で快適な通行空間の確保、防災機能の強化、優れた景観の保全と形成などを目的とした無電柱化を推進

【事業箇所】⑩県道 生瀬門戸荘線 [宝塚市]
⑩県道 姫路停車場線 [姫路市]
県道 豊岡竹野線 [豊岡市] 等



整備前



無電柱化による景観形成
県道 豊岡竹野線(豊岡市)

推進方策

～効率的・効果的な社会基盤整備の推進～

社会基盤整備の効果をより一層高めるために、以下の点に配慮し推進

【推進方策の体系】

事業の重点化・効率化

- 1 選択と集中の徹底
- 2 事業のスピードアップ
- 3 コスト縮減の徹底
- 4 ハード対策とソフト対策の一体的な推進
- 5 施策・事業の点検と評価
- 6 時流を捉えた機動的な対応と長期的な展望に基づく対応

地域の実情に応じた整備

- 1 地域の課題等にきめ細かに対応する即効対策
- 2 地域の実情に応じた施設規模
- 3 地域の活性化に資する事業の重点的推進
- 4 地域の自然環境等に配慮した美しい景観づくり

社会基盤施設の品質確保と建設企業等の健全育成

- 1 社会基盤施設の品質確保
- 2 建設企業等の健全育成

県民に「伝わる」積極的な情報発信・県民との参画と協働の推進

- 1 社会基盤に対する県民理解の促進
- 2 事業進捗に応じた積極的な説明と合意形成
- 3 県民とのパートナーシップによる維持管理の推進

建設企業等の健全育成

- ・建設業若年者入職促進・人材育成事業の実施
定時制高校生等を期間雇用し、働きながら技能を習得するための訓練を実施する建設企業や工業高校生に対する資格取得支援講習会等を開催する建設業者団体等を支援
- ・「兵庫県建設業育成魅力アップ協議会」による取組の推進

建設業の魅力を伝える工業高校生を対象とした現場研修会や小中学校への出前講座等を実施



建設業魅力アップ現場研修会
県内土木系の高校生を対象とした現場研修会
(阪神電鉄連続立体交差事業(鳴尾駅付近))

県民に「伝わる」積極的な情報発信・県民との参画と協働の推進

事業の必要性や整備効果等を県民に分かりやすく発信するとともに、「ひょうごアドプト」等による県民と連携した施設の維持管理等を推進

1 社会基盤に対する県民理解の促進



工事中のトンネルを使ったコンサートイベント
(山陰近畿自動車道 浜坂道路)

2 事業進捗に応じた積極的な説明



地元の小学生を対象にした見学会
(船場川調節池)



CG/ハザードマップの出前講座
(県立上郡高校)



ひょうごアドプトによる清掃美化活動
(岸田川)

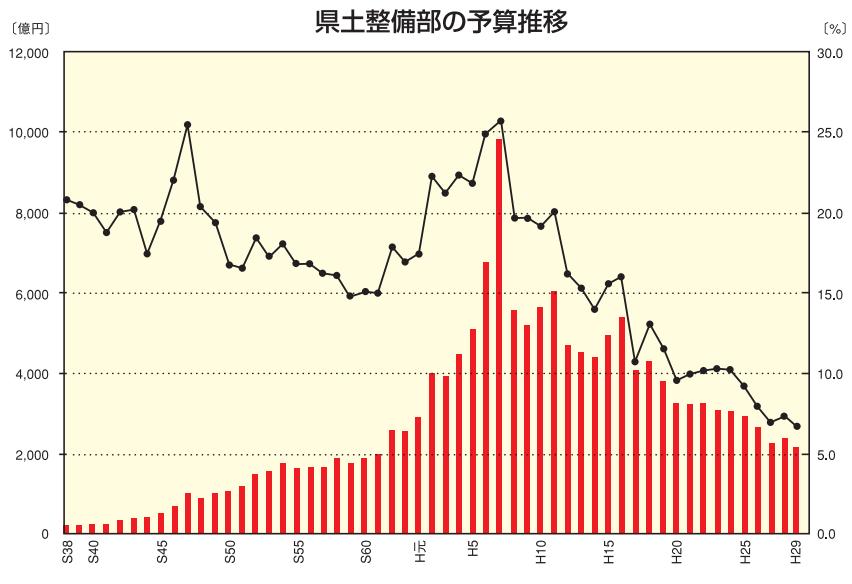
3 県民とのパートナーシップによる維持管理の推進

(参考) 県土整備部の予算と推移

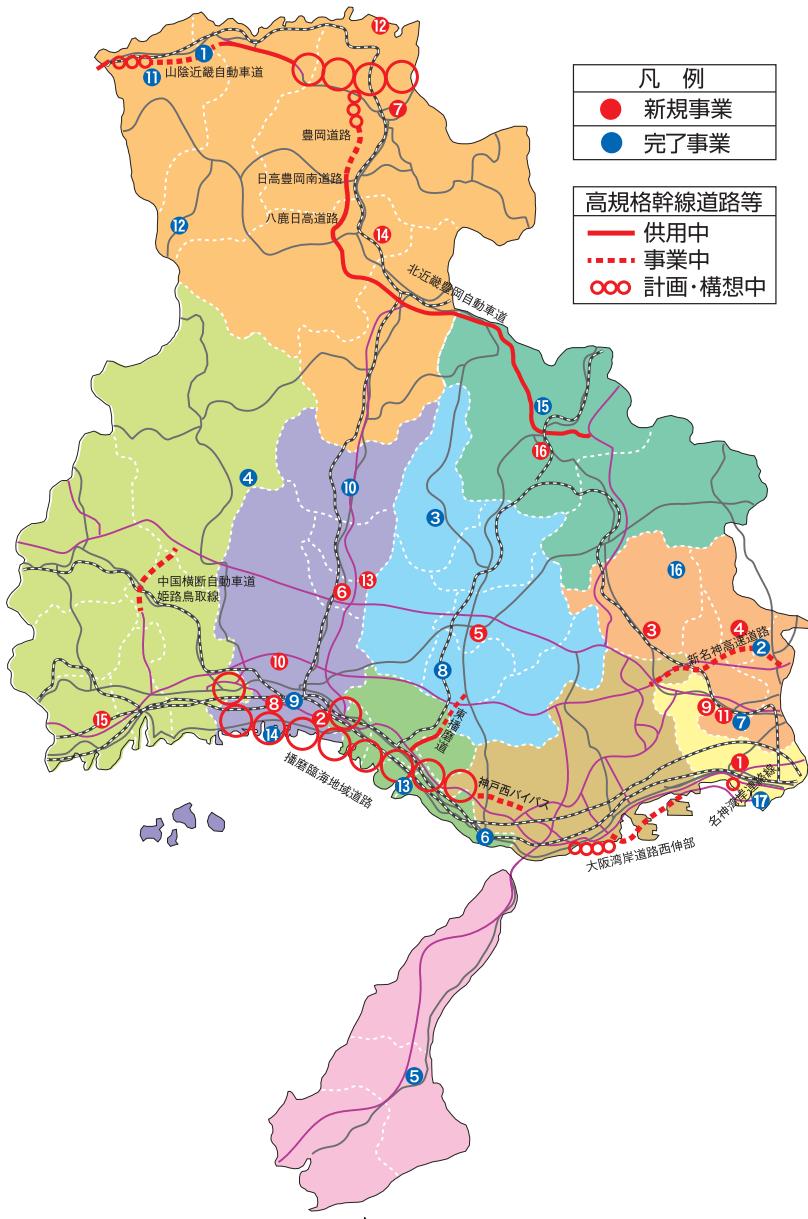
平成29年度 県土整備部予算の内訳

| 一般会計(歳出) | | 割合(%) |
|----------|--------|-------|
| 内 訳 | 金額(億円) | |
| 道路橋りょう費 | 543 | 37.0 |
| 河川海岸費 | 306 | 20.8 |
| 都市計画費 | 215 | 14.6 |
| 住宅費 | 89 | 6.1 |
| 砂防費 | 139 | 9.5 |
| 港湾空港費 | 62 | 4.2 |
| 災害復旧費 | 60 | 4.1 |
| 土木管理費 | 22 | 1.5 |
| その他 | 32 | 2.2 |
| 合 計 | 1,468 | 100.0 |

| 特別会計 | | 割合(%) |
|---------------|--------|-------|
| 内 訳 | 金額(億円) | |
| 流域下水道事業 | 278 | 43.2 |
| 県営住宅事業 | 301 | 46.7 |
| 港湾整備事業 | 27 | 4.2 |
| 公共事業用地先行取得事業 | 25 | 3.9 |
| 基金管理 | 10 | 1.6 |
| 労働者総合福祉施設整備事業 | 2 | 0.3 |
| 県有環境林等 | 1 | 0.1 |
| 合 計 | 644 | 100.0 |
| 総 計 | 2,112 | |



平成29年度の主な新規・完了予定箇所



兵庫県 県土整備部 県土企画局 技術企画課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号
TEL(078)341-7711(代) FAX(078)362-4433
URL:<http://web.pref.hyogo.lg.jp> (兵庫県のホームページ)
E-MAIL:kendo_gijyutsu@pref.hyogo.lg.jp

災害への日頃の備え CGハザードマップ

検索

